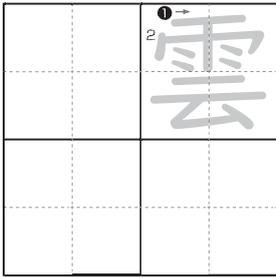


訓くも 音ウン

雲

12画



言葉
入道雲
しろい雲。
雲海

部首
雨
あめかんむり

(4)

くも
間から日がさす。

(3)

黒い
が出てくる。

(2)

あま
ぐも
がかかる。

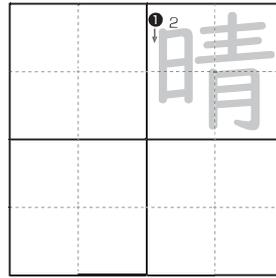
(1)

ぼう遠きようで星雲を見る。

訓はれる 音セイ
はらす

晴

12画



言葉
晴れの日。
晴れ間
晴雨

部首
日
ひへん

(4)

思いを
はらす

(3)

すっきり
はれる

(2)

せい
てん
がつづく。

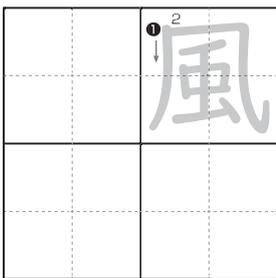
(1)

雲一つないかい晴。

訓かぜ 音フウ
かぜ

風

9画



言葉
風むき
北風
風船

部首
風
かぜ

(4)

かぜ
かみ
に立つ。

(3)

強い
がふく。

(2)

ふう
しや
が回る。

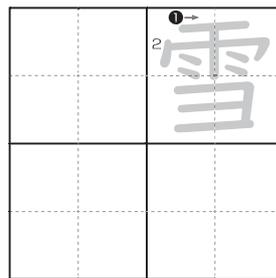
(1)

台風がせつ近する。

訓ゆき 音セツ
ゆき

雪

11画



言葉
雪国
はつ雪
せき雪

部首
雨
あめかんむり

(4)

道のじよ
を
せつ
をする。

(3)

ゆき
合せんをする。

(2)

せつ
原が広がる。

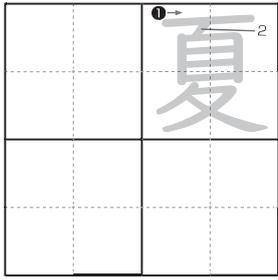
(1)

雪だるまを作る。

訓 なつ (ゲ) 音 カ

夏

10画



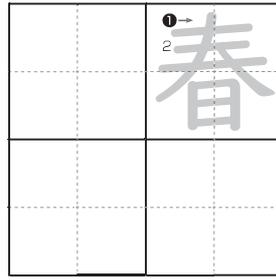
言葉
夏山 なつやま
夏 なつ
夏 なつ
夏 なつ
夏 なつ
夏 なつ
夏 なつ
夏 なつ

部首
夕 すい
夕 すい

訓 はる 音 シユン

春

9画



言葉
春一番 はるいちばん
早春 そうしゅん
春分 しゅんぶん

部首
日 ひ

(4)

なつ
みかんを食べる。

(3)

なつ
もののふくをしまう。

(2)

か
きこうしゅうをうける。

(1) 夏休みのしゆくだいをすます。

(4)

はる さき
にさく花。

(3)

はる かぜ
がふく。

(2)

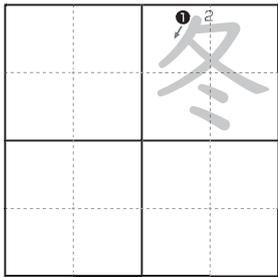
りっ しゅん
がすぎる。

(1) きせつがめぐり春がくる。

訓 ふゆ 音 トウ

冬

5画



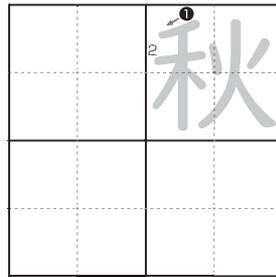
言葉
立冬 りっとう
冬休 ふゆやす
冬休 ふゆやす
冬休 ふゆやす
冬休 ふゆやす
冬休 ふゆやす
冬休 ふゆやす
冬休 ふゆやす

部首
夕 すい
夕 すい

訓 あき 音 シユウ

秋

9画



言葉
秋まつり あきまつり
秋口 あきぐち
立秋 りっしゅ

部首
禾 のぎへん

(4)

ふゆ ぞら
を見上げる。

(3)

くまが とう
みんする。

(2)

雪ふかい ふう やま
。

(1) 冬じたくをする。

(4)

夏がすぎて あき
がくる。

(3)

あき
にとれるくだもの。

(2)

もうすぐ しゅう
分の日だ。

(1) 気もちのよい秋晴れの日。

1 読む

線ぶの読みがなを書きなさい。

(1) 雲 一つない晴天。

(2) うつくしい色の羽の鳥。

(3) 角の生えた大きな牛。

(4) 秋風がふく。

(5) 冬みんする魚がいる。

(6) 米に麦を交ぜてたく。

(7) 白馬がえがかれた絵馬。

2 書く

りがなも書きなさい。

□にかん字を書きなさい。おくりがあるものはおく

(1) はる によく見られる野。 ちよう

(2) はれた 日に うま になる。

(3) し かく い水そうで きん ぎよ をかう。

(4) べい 国 の ぎゆう 肉を食べる。

(5) ふゆ になって ゆき がふる。

(6) なつ に星 oun をかんさつする。

(7) かぎ むぎがかわって ふう しゃ が回る。